

と畜場における ATP 拭き取り検査を活用した衛生指導

中央食肉衛生検査所 ○山田 修造 高橋 遥子¹⁾

1)松戸健康福祉センター

1 はじめに

安全・安心な食肉の提供には、適切なと畜・解体作業の実施並びに施設・設備等の衛生的な管理が必要である。それに併せて従業員の衛生管理に対する意識の向上を図ることも重要である。当所では管内と畜場従業員を対象とした衛生講習会等を通じて、意識向上のための助言・指導を行っている。昨年度実施した衛生講習会で手洗いについてのアンケートを行ったところ、概ね一頭毎に手指の洗浄消毒をしているという回答を従業員から得られた。しかし、実際の現場では手洗いが不十分な様子が見られ、従業員の手洗いを始めとした衛生管理に対する意識が十分ではないという懸念があった。

そこで今回、手指や器具類等の汚染の程度を数値化できるATP拭き取り検査を用いて、従業員の手指の衛生状態を確認しそれを基に洗浄方法について指導を行った。これらの検査・指導により作業員の衛生管理、特に手洗いに対する意識の向上を図ったところ作業員の意識の一定の向上が見られたので以下にその概要を報告する。

2 方法

(1)実施期間

管内と畜場にて令和2年10月～令和3年2月の間に計4日間検査を実施した。

(1日目、2日目は午前・午後の2回拭き取り検査を実施したため、検査回数は計6回)

(2)使用機材

ルミテスタースマート(キッコーマンバイオケミファ株式会社)、ルシパックA3

(3)対象及びふき取り方法

解体ラインに従事する作業員の左右両方の手の平(ニトリル手袋着用)全体をそれぞれ縦5往復、横5往復ふき取った。

(4)ふき取り条件

全4日間の検査についてそれぞれ下記の条件でふき取りを行った。

- ・第1日目、2日目:午前午後の作業休憩前にそれぞれふき取りを行った。なお、午前の結果を午後の作業開始前に提示し、洗浄方法等について指導を行った。
- ・第3日目:手洗い資料を見せながら正しい洗浄方法を実践させ、午前の作業休憩前にのみふき取りを行った。
- ・第4日目:当所検査員による予備実験及び第3回目の結果を基に目標値(17,000RLU)を設定し、午前

の作業休憩前にふき取りを行い、目標値を超えたポディションのみ午後の作業休憩前にふき取りを行った。

尚、1日の検査が終了するごとに、測定結果を各従業員に周知した。

(5)意識調査

4回目の検査終了時に検査を実施した作業員に対し、全4回の結果を見てもらいながら自身の「手洗いに対する意識の変化」について口頭で意識調査を行った。

3 結果

(1)測定値の分布

	<1,000	<5,000	<20,000	<50,000	<100,000	100,000<
作業直後	0	0	0	1	1	20
1日目午前	1	5	6	5	3	4
1日目午後	2	4	6	6	4	1
2日目午前	0	3	10	5	1	5
2日目午後	1	1	8	10	2	2
3日目	3	9	6	1	3	1
4日目	2	10	8	2	1	0

(2)測定値の平均値・中央値の推移



(3) 意識調査結果

対象従業員数: 24名

手洗いに対する意識が向上した	16名(67%)
作業員コメント: 数字を提示されると意識する。しわの部分もよく洗うようになった。中々汚れが落ちないことを実感した。	
手洗いに対する意識に特に変化はない	8名(33%)
作業員コメント: 元から気をつけているので大きく変わらない。ラインスピード的に手洗いの余裕がない。頻度は上がったと思う。	

4 考察

(1) 測定結果について

今回の取組みをとおして 50,000RLU 以上の測定値の分布が減少し、5,000RLU 以下の測定値の分布が増加しており、作業員の手指の衛生状態が改善したと思われる。また、平均値・中央値ともに減少傾向にあり、特に平均値の減少が顕著であった。この平均値の減少は 100,000RLU を超えるような極端に高い測定値の減少を反映したものである。

(2) アンケート結果

アンケートでは 6 割以上の従業員から意識が向上したと回答が得られた。また、実際の現場でも手洗いの頻度が上がっている様子が見られ、職員自ら手洗いの方法や、洗浄剤の種類を検討する様子も見られた。これは手指の衛生状態を数値化して示し、現場で指導したことが効果的であったためと思われる。

5 まとめ

当所では例年、衛生講習会等を通じて従業員に対し衛生管理に対する意識向上のための助言、指導を行ってきた。しかし、講習会等での助言、指導では限界があり、実際の現場ではその内容が十分に反映されていない懸念があった。

今回、実際の現場で助言、指導を行うことでより効果的に従業員の衛生管理に対する意識の向上を図ることができ、手指の衛生状態も改善傾向がみられた。また、ATPふき取り検査を用いて手指の衛生状態を数値化して示したことが従業員の意識を向上させる助けとなった。

手洗いを始めとする衛生管理は継続して行っていくことが重要である。今回の検査結果を管内と畜場の衛生責任者にフィードバックし、管内と畜場と協力して今後も従業員の意識向上を図っていきたい。